

Fight!
Fukushima!

がんばろう
ふくしま!

週刊 避難者応援情報紙

浜通り

10月30日発行

Vol.129



ふくしまから
はじめよう。

Future From Fukushima.

のふるさと
重 福島県
YAE-NO-FURUSATO FUKUSHIMA

さんじょうライフ



皆様の生活する上での不安や疑問を少しでも解消していただくための情報紙として、毎週お届けします。

南相馬市HP「フォトレポ」から

10/26~27

小高区復興文化祭

東日本大震災後初めてとなる小高区での文化祭が、小高駅前通りや小高小学校体育館などを会場に行われました。



駅前通り

2ページをご覧ください。

目次

●南相馬市HP「フォトレポ」から

- ・小高区復興文化祭 ----- 1・2
- ・かしまの産業文化祭 ----- 3

●被災自治体News

- 南相馬市 ----- 4
- 双葉町 ----- 9
- 大熊町 ----- 11
- 富岡町 ----- 13
- いわき市 ----- 14
- 川内村 ----- 15

●三条市News

- ・一時帰宅支援実施のお知らせ -- 15

●交流ルームひばり通信

- ・今年最後の南相馬市への一時帰宅支援を計画しています! ----- 16・17
- ・10月11月の「ひばり」 ----- 18



道の駅南相馬 観光交流館内
南相馬ふるさと回帰支援センター
マスコットキャラクター「のまたん」

10/26~27

小高区復興文化祭

メイン会場の駅前通りでは、くじ入りの投げもち、歌謡ショー、ものまねショーなどのイベント、小高小学校体育館では、書道、俳句、写真などの文芸・美術作品展、27日（日）には花火大会が行われ、両日合わせて2万人の人出でにぎわいました。

また、26日（土）には小高体育センターで「元気もりもりニュースポーツ祭」が行われ、パタンクやフロアカーリングなどのニュースポーツを楽しんでいました。



開会式



駅前通り



投げもち



元気もりもり
ニュースポーツ祭



小高小体育館での展示

10/27

かしまの産業文化祭

鹿島区の福幸商店街前特設会場で、「かしまの産業文化祭」が開催されました。特設ステージでは、八沢小学校の「金管」、真野小学校の「万葉太鼓」の披露などがあり、大いに盛り上がりました。

会場内には約20の露店が立ち並び、また今回初めて気仙沼産のさんまの直売も行われ、多くの人でにぎわいました。



八沢小学校「金管」



真野小学校「万葉太鼓」



露店のにぎわい



露店のにぎわい



会場全体の様子



さんまの直売



南相馬市からのお知らせ

南相馬市民の避難状況

※南相馬市外に避難している人数

【都道府県別】

2013.10.24現在 (南相馬市HPより)

都道府県	人数	都道府県	人数	都道府県	人数	都道府県	人数	都道府県	人数
福島県	6,000	群馬県	234	青森県	33	島根県	9	山口県	2
宮城県	2,384	山梨県	102	京都府	32	長崎県	8	高知県	2
山形県	966	北海道	91	石川県	29	三重県	7	和歌山県	-
新潟県	919	長野県	90	沖縄県	23	福岡県	6	鳥取県	-
東京都	800	岩手県	82	福井県	22	愛媛県	4	徳島県	-
埼玉県	698	秋田県	81	岐阜県	15	熊本県	4	宮崎県	-
茨城県	687	静岡県	75	滋賀県	15	大分県	4	鹿児島県	-
栃木県	507	愛知県	52	岡山県	12	奈良県	3	海外	14
千葉県	501	兵庫県	40	富山県	11	香川県	3	合計	15,012
神奈川県	441	大阪府	39	広島県	11	佐賀県	3	(10/17 15,061)	

【福島県内市町村別】

市町村	人数	市町村	人数	市町村	人数	市町村	人数	市町村	人数
相馬市	1,601	喜多方市	75	三春町	21	矢祭町	6	広野町	2
福島市	1,495	会津坂下町	53	会津美里町	16	古殿町	6	合計	5,992
いわき市	705	猪苗代町	37	小野町	16	北塩原村	5		
郡山市	569	本宮市	34	田村市	13	玉川村	5		
会津若松市	345	南会津町	33	下郷町	13	石川町	3		
新地町	311	鏡石町	30	西会津町	13	浅川町	3		
二本松市	137	川俣町	27	磐梯町	9	国見町	2		
伊達市	128	西郷村	27	只見町	7	天栄村	2		
須賀川市	99	桑折町	24	金山町	7	泉崎村	2		
白河市	89	棚倉町	21	矢吹町	6	鮫川村	2		



みなみそうまチャンネル

Channel assist by
yoozma
www.yoozma.jp

南相馬市

番組内容 [10/30~11/5]

パソコン視聴・アクティブラ配信 ※毎時0分スタート

1. オープニング&今週の番組 [0分~]
2. 市長メッセージ東日本大震災から 2年7ヶ月が経過して [2分~]
3. 吹奏楽全国大会出場報告 [6分~]
4. ローカルサミットin上州・南相馬 Part1.前編 [16分~]
5. 東北ITコンセプト 福島Game Jam 2013 [36分~]
6. ノリノリ体操 [49分~]
7. リクエストアワーのお知らせ [53分30秒~]
8. 南相馬市民の歌 [55分~]
9. 旧警戒区域ライブカメラのお知らせ [59分~]

[午前9時55分~午後3時55分~]旧警戒区域ライブカメラ配信(5分間)

[午前10時~午後7時~]特番 小高区の再生まちづくり 第4回

藻谷浩介氏講演

今週は、市内の中学校の吹奏楽部が全国大会に出場を決めた「吹奏楽全国大会出場報告」や「ローカルサミットin上州・南相馬」、福島Game Jam即席チームが48時間でゲームソフトを創るイベントの様子などをお伝えします。
※ノリノリ体操は朝夕2回の放送となります。(午前8時~午後5時~)



みゆーまくん

市長からのメッセージ

～東日本大震災から2年7カ月が経過して～

10月23日HP更新

市民の皆さん、こんにちは。
南相馬市長の桜井勝延でございます。
今日は皆さんにごあいさつとご報告をさせていただきたいと思っております。



一つには、2年7カ月が過ぎて、震災から復興への道を歩み出したとはいえ、20キロ圏内の避難指示区域に生活されていた皆さんにとっては、まだまだ避難生活を余儀なくされていることに、心からお見舞いを申し上げますとともに、復興への強い信念を持って、まい進していくことをお誓い申し上げます。

10月に入って、復興を祈念して、「鎮魂の森 復興市民植樹祭」を開催いたしました。市民の皆さん2,000人に加え、全国から集っていただいたボランティアの皆さんを含めて3,000人を越える方々が、10月6日に、元総理大臣細川護熙さん、そして横浜国立大学名誉教授の宮脇昭先生の指導のもとで植樹祭を開催することができました。また、ボランティアとしてAKB48の3人も参加していただきました。

本当に多くの皆さんの心が、この震災から命を守るという一点で植樹をしていただいたことに、改めて御礼を申し上げます。

また、13日には、あの震災後初めてとなる南相馬市総合防災訓練を開催いたしました。

原発事故で多くの命が失われたことを踏まえ、また避難させられたことを踏まえての防災訓練でした。

多くの皆さんが、自分の命、家族、地域を守るために参加していただいたことに御礼を申し上げます。

今後とも、震災に強い、そして自らの命をしっかり守るという信念のもとで、防災訓練を実施し、災害に強いまちづくりを進めてまいります。

秋深くなってまいりました。

皆様にとっても、体に注意をしないと健康を害する季節になっておりますし、避難生活を余儀なくされている皆さんにとっては、より厳しい冬が迫ってまいります。

どうか、くれぐれも体に留意をされ、健康を大切に過ごしていただきたいと思います。

最後に、これからも全力で南相馬市の復興と市民の生活再建に向けて取り組んでいきますので、皆さんの忌憚(きたん)のない意見を、私どもに寄せていただくことをお願い申し上げます、あいさついたします。

今後とも一緒に頑張っていきましょう。

南相馬市長 桜井勝延

※このメッセージは、ホームページの動画から文字起こしたものです。

小高区の生活ごみ回収のお知らせ

家庭内の片付けに伴う生活ごみの回収を実施しているところですが、年末を迎えるにあたり、もう一度生活ごみ(可燃・不燃)の回収を実施します。

回収地域

塚原・大井・小高・1～5区・吉名・村上・川原田・角部内・福岡・岡田・女場・泉沢行政区
 ※上記以外の行政区の方は、回収のお知らせがあるまでお待ちください。

回収対象ごみ

家庭内の片付けによって発生した生活ごみ(可燃・不燃)

※ごみの分別が通常とは異なります。

詳しくは、次ページの「旧警戒区域内の家庭から出るごみの分別のしかた」をご覧ください。

回収日程

可燃ごみ	11月11日(月)～11月23日(祝・土)
	12月 1日(日)～12月 7日(土)
	12月15日(日)～12月20日(金)
不燃ごみ	11月24日(日)～11月30日(土)
	12月 8日(日)～12月14日(土)

回収できないごみ

- ・事業系ごみ、農業系ごみ、個人で除染した際に発生した草木・土
- ・廃家電、粗大ごみ(自転車、タイヤ、家具類など)は、後日改めて回収の連絡をします。

注意事項

- ・必ず袋に入れて出してください。袋に入っていないものは回収しません。
- ・中身が分かるように透明か半透明の袋に入れてください。
- ・分別して、市の指定袋の大きさ程度の袋に入れてください。
- ・ごみは通常の集積所に出してください。入りきらない場合は、道路沿いに車両の通行の妨げにならないように整然と並べてください。
- ・回収は午前8時30分から行います。最終日は午前中に出してください。

問い合わせ

■回収の内容について

環境省契約業者 あぶくま環境協業組合

TEL 0244-22-2611

※土・日・祝日を除く 午前9時～午後4時

■その他の問い合わせ

環境省 浜通り北支所 廃棄物担当

TEL 0244-26-9912(代)

次ページへ続きます ▶

旧警戒区域内の家庭から出るごみの分別のしかた

(通常のごみの出し方とは異なります。)

燃えるごみに分類するもの	通常の燃えるごみ	台所から出た生ごみ(料理くず、貝がら、卵のから等)、ゴム類(ゴム手袋、ゴムホース、サンダル等)、紙おむつ、革類(靴、かばん、財布等)、紙くず類(ティッシュ、写真、紙コップ等)、布類(古着、タオル、クッション等)、プラスチック類(シャンプーなどの容器、CD等)、ペット用砂(市販品)、食用油(布などに吸わせるか固めたもの)
	紙類	新聞紙・チラシ、雑誌類、ダンボール、紙パック、菓子箱や包装紙等
	ペットボトル 白色トレイ	ペットボトル(中身を出して、洗える場合は洗ってください)、白色トレイ
燃えないごみに分類するもの	通常の燃えないごみ	ガラス類(ガラス食器、鏡、医薬品のビン等)、せともの類(茶碗、植木鉢等)、刃物(かみそり、包丁、はさみ等)、金属類(鍋、やかん、フライパン等)、電球類(白熱電球、点灯管、蛍光管等)、小型家電(炊飯器、アイロン、電気ポット、ドライヤー等)、傘の骨および座椅子等の骨 ※割れ物や刃物などの危険物は、紙などに包んで「危険」と明記してください。
	ビン類	食料、飲料、化粧品用の空きビン ※キャップをはずし、中身を出し、中を洗える場合は水洗いしてください。
	缶類	食料用、飲料用空き缶 ※中身を出して、洗える場合は洗い、スチール、アルミの分別をせずに出してください。
家電に分類するもの	<ul style="list-style-type: none"> ・家電リサイクル対象のエアコン、テレビ、洗濯機、衣類乾燥機、冷蔵庫、冷凍庫 ※冷蔵庫、冷凍庫の中身は出してください。 ・その他燃えないごみの袋に入らないような家電製品 ・パソコン本体、周辺機器 	
粗大ごみに分類するもの	たたみ、ふとん、家具、自転車、タイヤ、ストーブ、こたつなどごみ袋に入らない片付けごみ、木材や瓦、ブロックや石材などがれき等	
ごみとして回収しないもの	庭木をせん定した枝葉類 草刈りをした草木類 大規模に崩壊したブロック塀や石垣等	

※震災後に旧警戒区域に持ち込んだごみは避難先に持ち帰り、その自治体の分別方法に従って出してください。

「放射線と健康」講演会のお知らせ

10月30日HP更新

ホールボディカウンターによる内部被ばく検診とガラスバッジによる外部被ばく検査の結果を理解し、放射線に対する正しい知識を得ることにより、放射線に対する不安の軽減と、生活習慣の見直しに役立つよう講演会を開催します。

≪講演1≫ ガラスバッジによる放射線外部被ばく測定について

講師：(株)千代田テクノル 線量計測事業本部 線量計測技術部部長
工学博士 大口裕之先生

≪講演2≫ 「放射線と健康」

～ホールボディカウンターによる内部被ばく検査と
ガラスバッジによる外部被ばく線量測定から見えるもの～
講師：東京大学医科学研究所 医師 坪倉正治先生

日時・会場

日 時	会 場
11月12日(火)午後2時～3時40分	さくらホール
11月26日(火)午後6時～7時40分	原町生涯学習センター

対象

- ・ガラスバッジによる外部被ばく検査をしている方
- ・ホールボディカウンターによる内部被ばく検診を受診した方
- ・一般市民

※託児が必要な方は、事前にご連絡ください。

問い合わせ

健康づくり課 母子保健係(原町保健センター)

TEL 0244-23-3680



双葉町からのお知らせ

第1回双葉町復興推進委員会を開催しました

10月23日HP更新

双葉町では、町民の生活再建と双葉町の復興に向けて平成25年6月に策定された「双葉町復興まちづくり計画(第一次)」を実施していくにあたり、計画に書かれた施策の推進方策、特にコミュニティの形成のあり方や、町の復興を巡る情勢変化および町民意識の変化に沿った計画の在り方に関する意見を求めるため、双葉町復興推進委員会を設置し、10月9日(水)に第1回目となる委員会を開催しました。

会議に先立ち、伊澤町長から委員に委嘱状が交付され、また、委員長に間野博氏(県立広島大学名誉教授/福島大学うつくしまふくしま未来支援センター特任研究員)、副委員長に伊藤哲雄氏と高野陽子氏が選任されました。

なお、会議では、今後の委員会の進め方について説明し、意見交換を行いました。

今後、この委員会において町民のきずなの維持・発展に向けた施策、「双葉町外拠点」の形成施策等について検討していきます。

■ 会議資料は双葉町ホームページでご覧いただけます。



**議事概要を今週号に
添付しました。**

※双葉町の世帯のみ

問い合わせ

復興推進課

TEL 0246-84-5203

双葉町津波被災地域復興小委員会を開催しました

10月28日HP更新

6月に策定された「双葉町復興まちづくり計画(第一次)」を実施していくにあたり、津波被災地域復旧・復興に関する施策に関する意見を求めるため、双葉町津波被災地域復興小委員会を設置し、第1回目となる委員会を開催しました。

会議に先立ち、伊澤町長が委員に委嘱状を交付し、「両竹・浜野地区は避難指示解除準備区域とされたため、津波からの復旧に向けて取り組むことができるようになったことから、この小委員会の中で、暫定的な土地利用の考え方も含めて、復興の在り方を検討していきたいので、町民の方々の率直な意見と学識者の意見をお伺いして、行政との協働のもとで復興にあたっていきたい」とあいさつしました。



問い合わせ

復興推進課

TEL 0246-84-5203

町民のきずなの維持・再生やコミュニティのあり方について意見を求める

「世代別会議」開催のお知らせ

10月25日HP更新

双葉町では「双葉町復興まちづくり計画(第一次)」に基づく事業計画(実施計画)の策定にあたり、町民の多様な意見を幅広く反映させるため、小グループに分かれて自由に意見を出し合いながら一定の結論を出す「世代別会議(ワークショップ)」を以下のとおり開催します。

避難生活の長期化に伴い課題となっている、「双葉町民のきずなの再生」と「避難先におけるコミュニティのあり方」についてをテーマとします。

なお、11月の広報紙に「開催のお知らせ」のリーフレットを同封いたしますので確認のうえ、事前の申し込みをお願いします。



開催日程

月日	地域	場所	時間
11月15日(金)	加須市	パストラルかぞ 2階研修室1 〒347-0006 埼玉県加須市上三俣2255	午後1時～5時
11月16日(土)	つくば市	つくば研究支援センター B棟2階研修室B 〒305-0047 茨城県つくば市千現2-1-6	午後1時30分～5時30分
11月17日(日)	東京都	全国町村会館 2階第1会議室 〒100-0014 東京都千代田区永田町1-11-35	午後1時～5時
11月22日(金)	いわき市	勿来市民会館 大会議室 〒974-8232 いわき市錦町上川田21	午後1時～5時
11月23日(土)	白河市	ホテルサンルート白河 3階しゃくなげ 〒961-0856 白河市新白河駅前	午後1時～5時
11月24日(日)	郡山市	JA郡山市会館 3階中ホール 〒963-8024 郡山市朝日2-14-7	午後1時～5時
12月6日(金)	福島市	福島県教育会館 2階第一会議室 〒960-8534 福島市上浜町10-38	午後1時～5時
12月7日(土)	南相馬市	南相馬市市民情報交流センター 中会議室 〒975-0004 南相馬市原町区旭町2-7-1	午後1時～5時
12月8日(日)	いわき市	LATOV(ラトブ) 6階会議室1 〒970-8026 いわき市平字田町120	午後1時～5時

参加申込

世代別にグループテーブルを設けるため、参加する方は、TEL・FAX・メールで事前に申し込んでください。

なお、当日の参加受付も可能ですが、できるだけ事前登録をお願いします。(開催の3日前締め切り)

※参加対象者は双葉町民に限ります。

問い合わせ

復興推進課

TEL 0246-84-5203

FAX 0246-84-5212

E-mail kikaku@town.futaba.fukushima.jp



大熊町からのお知らせ

町政懇談会を開催します

10月24日HP更新

大熊町では、皆さまのご意見等を広くお聞きし、今後の町政に反映させることを目的として、町政懇談会を下記の日程で開催します。

率直な意見を聞かせていただきたいので、皆さまの参加をお願いします。

いわき会場以外での開催につきましては、開催日が決定次第お知らせします。

いわき会場

開催日	開催時間	対象地域等	会場
11月5日(火)	10:00～12:00	いわき市好間工業団地第1応急仮設住宅 (大野地区)	【会場】 大熊町役場 いわき連絡事務所 2階コミュニティ ホール 【駐車場】 いわき連絡事務所前 および東側駐車場
	14:00～16:00	いわき市好間工業団地第1応急仮設住宅 (熊町地区)	
	18:00～20:00	いわき市好間工業団地第2応急仮設住宅 (大野地区)	
11月6日(水)	10:00～12:00	いわき市好間工業団地第2応急仮設住宅 (熊町地区)	
	14:00～16:00	いわき市好間工業団地第3応急仮設住宅 (大野地区)	
	18:00～20:00	いわき市好間工業団地第3応急仮設住宅 (熊町地区)	
11月16日(土)	10:00～12:00	いわき地域借り上げ住宅等 (中屋敷区、野上1・2区、下野上1・2・3区)	
	15:00～17:00	いわき地域借り上げ住宅等 (大野1・2区、大川原1・2区、熊1・2・3区)	
11月17日(日)	10:00～12:00	いわき地域借り上げ住宅等 (町区、熊川区、野馬形区、小入野区)	
	15:00～17:00	いわき地域借り上げ住宅等 (大和久区、夫沢1・2・3区)	

※ 懇談会では「復興計画」「復興公営住宅」「賠償問題」「除染」等の状況を説明します。

※ 町からは町長・副町長をはじめ、担当課長が出席する予定です。

※ 会場の都合上、従来の行政区等により開催日・時間を設定しています。

※ 今後は、会津地域、福島市、郡山市、南相馬市、宮城県仙台市、新潟県柏崎市での開催を予定しています。

問い合わせ

大熊町役場会津若松出張所 総務課

0120-26-3844(代)

福島第一原子力発電所20km圏内の測定結果について

10月29日HP更新

No.	住所(測定位置)		空間線量率(μ Sv/h)								線量計	
			8/29	9/5	9/12	9/19	9/26	10/3	10/10	10/17		10/24
23	夫沢	西北西約2.3km	10.8	10.8	11.0	9.4	9.3	10.0	10.2	10.2	9.8	NaI
25	野上	西約14km	1.6	1.6	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.4	1.4	NaI
26	野上	西約11km	1.9	1.9	1.9	1.6	1.7	1.7	1.7	1.8	1.7	NaI
29	夫沢	西約2.4km	27.9	26.6	29.9	29.9	28.4	28.1	27.3	26.8	28.2	IC
30	夫沢	西約2.6km	14.6	14.5	14.9	12.5	12.2	13.0	13.2	13.8	12.9	NaI
34	大川原	西南西約7.5km	2.1	2.0	2.0	1.8	1.8	1.8	1.9	1.9	1.8	NaI
35	野上	西南西約6.6km	7.1	7.2	6.9	6.1	6.4	6.2	6.3	6.7	6.4	NaI
36	下野上	西南西約4.8km	4.7	4.4	4.9	4.1	3.9	4.3	3.9	4.0	4.3	NaI
37	夫沢	西南西約3.0km	35.0	34.8	34.7	36.8	33.9	34.5	33.6	32.5	35.5	IC
38	小入野	西南西約3.7km	4.8	4.9	4.9	4.2	4.7	4.4	4.4	4.4	4.1	NaI
47	熊川	南南西約3.7km	25.2	24.7	24.0	21.7	22.4	21.2	22.8	23.3	21.6	NaI
50	熊川	南約4.0km	11.5	10.5	11.3	10.0	10.0	10.0	10.2	10.6	9.5	NaI

線量計の種類 NaI : NaI(ヨウ化ナトリウム)シンチレータによる値 / IC : 電離箱による値
測定実施者:電力会社

問い合わせ

原子力規制庁 監視情報課

TEL 03-5114-2125

大熊町内空間線量率測定結果(9月24・25日測定)

10月29日HP更新

大熊町内の空間放射線量については、国・県・東京電力等において定期的に測定を行っていますが、町全域を対象とした測定データが少ない状況にあります。町復興のためには、町独自で町内全域の定期的な測定による空間放射線量の把握が必要不可欠であり、国・県・東京電力等のデータとあわせ、復興事業策定の基にすることを目的に行っています。

測定はマスの中心付近で測定しており、測点の名称については、分かりやすさを重視し敬称などは省略しています。

なお、この数値につきましては、「3地区分け」のデータとは関係ありません。町独自の参考値です。

測定結果表とメッシュ分布図を今週号に添付しました。

※大熊町の世帯のみ

問い合わせ

大熊町役場会津若松出張所 環境対策課

0120-26-3844(代)



富岡町からのお知らせ

原子力立地給付金の交付について

10月22日HP更新

「原子力立地給付金」は、原子力発電所等の周辺地域の振興および地元の福祉向上を図ることを目的に、国の電源立地地域対策交付金制度に基づいて交付されます。

この交付金は、福島県から補助を受けた「一般財団法人電源地域振興センター」が実施します。

平成23年度・平成24年度分については、「電源地域振興センター」が交付事務を行い、平成25年度分については、「東北電力(株)」が交付事務を行います。

交付対象者(各年度共通)

【電灯契約】一般家庭などにおける従量電灯、時間帯別電灯などの契約
・基準日(10/1)に東北電力(株)と電気の需給契約がある方

【電力契約】工場や事業所などにおける低圧電力、高圧電力、業務用電力などの契約
・10月分の電気料金の請求がある方

交付の方法・時期および金額(各年度共通)

10月下旬から12月にかけて口座振込または振替払出証書により交付します。

【給付金額】

・電灯契約1口あたり : 11,196円(電灯単価@933×12カ月)

・電力契約1kwあたり : 5,592円(電力単価@466×12カ月)

※ 電力契約の給付金額は、上記に契約kw数を掛けた金額です。

※ 農時用電力契約は、使用月数により算定します。

電力単価@466×契約kw数×使用月数

なお、振替払出証書は、郵送でお届けしますので、「ゆうちょ銀行」または「郵便局窓口」へご持参ください。

問い合わせ

■需給契約内容・交付事務に関する事項

東北電力(株) 料金事務センター

 0120-175-227

(12月27日まで 午前9時～午後5時 ※土日祝日を除く)

■給付金制度に関する事項・交付事務に関する事項

・(一財)電源地域振興センター 総務企画部給付金審査課

TEL 03-6372-7304

(平成26年1月31日まで 午前8時30分～午後6時 ※土日祝日を除く)

・福島県 企画調整部 エネルギー課

TEL 024-521-7116

(午前8時30分～午後5時 ※土日祝日を除く)



いわき市からのお知らせ

ホールボディカウンターによる内部被ばく検査結果(平成25年度上半期)

10月23日HP更新

平成25年度は、年度当初から消防団員や水道等の復旧作業に従事した方など、6月からは震災後、ライフラインの復旧作業に従事した方や事故当時19歳から39歳までの方、9月からは4歳未満の子どもの検査を実施しています。

平成25年4月1日から9月30日までの検査結果は次のとおりです。

なお、受検者4,677人の預託実効線量は、全て健康に影響がないとされている1mSv未満であり、検出限界を下回った方は、全体の99.5%となっています。

その他、市外等で県が実施している内部被ばく検査を受けた方が4月から8月までで345人いますが、全員不検出となっています。

区分	対象者数	受検者数	不検出
未受検者	17,789	169	169(100%)
4歳児	3,926	1,789	1,789(100%)
新たな妊婦	1,283	53	53(100%)
消防団員	3,716	252	243(96.4%)
水道関係	1,000	178	173(97.2%)
ライフライン関係	1,416	366	359(98.1%)
19～39歳	48,828	1,368	1,365(99.8%)
4歳未満児	6,816	502	502(100%)
市外避難者等	—	354	354(100%)
全体	84,774	5,031	5,007(99.5%)

※ 預託実効線量は、体内から受ける内部被ばく線量の累積線量(成人は50年、子どもは70歳まで)

※ 下限値は、放射性セシウム134=200ベクレル、放射性セシウム137=220ベクレル(下限値を預託実効線量に換算した場合、「3～7歳」の例で示すと、0.058mSvとなります。)

※ 19～39歳の対象者数については、10月から小名浜、勿来、田人地区の方の検査を実施していることから、当該地区は含まれていません。

問い合わせ

保健所 放射線健康管理センター

TEL 0246-27-8560



川内村からのお知らせ

さくらプロジェクト3.11参加者募集のお知らせ

10月30日HP更新

一般社団法人「さくらプロジェクト3.11」では、全国から募金を募り、東北被災地において桜の植樹を実施しており、去年は割山トンネル周辺、いわなの郷において実施しました。

今年も川内村の一助として、人と人をつなぐ絆の一つとして、全国各地からサポーターが訪れ、311本の桜の植樹を実施することになりましたので参加者を募集しています。

参加を希望される方は、**11月3日(日)午前10時20分までに**、防寒対策、手袋、長靴を持参の上、いわなの郷駐車場にお集まりください。

問い合わせ


復興対策課 復興係

TEL 0240-38-2112

三条市News

一時帰宅支援実施のお知らせ

三条市では、10月9日の一時帰宅に引き続き、南相馬市へのボランティアを伴った一時帰宅支援を計画(**11月30日実施予定**)しています。

今回の帰宅が、季節的に年内最後の実施になると思われるので、この機会にぜひご検討ください。( 詳しくは16・17ページをご覧ください。)

なお、浪江町、双葉町、大熊町、富岡町からの避難者の方々への支援につきましても、ご希望に応じていきたいと考えていますので、ご相談ください。

申し込み・問い合わせ

三条市役所 建築課
または
交流ルームひばり

TEL 0256-34-5511 内線251

TEL 0256-33-8650

今年最後の南相馬市への一時帰宅支援を計画しています!

今年度3回目となります南相馬市への一時帰宅支援を、11月30日(土)で三条市ならびに三条市社会福祉協議会と調整しています。

8月の第1回では、5世帯9人が参加し、現地ボランティアとともに家財・大型家電の運び出し、庭の草刈り、木々の伐採などを行いました。

久しぶりに我が家へ帰られた方がほとんどで、作業量も多く大変でしたが、現地ボランティアの協力もあり、当初の目的を達成することができました。



8月 庭のせん定作業



10月 家財運び出し作業



10月 家電運び出し・木の伐採作業

また、10月の第2回では、7世帯10人が参加し、三条市が一時帰宅支援として募集したボランティア14人が同行し、現地ボランティアとともに後付けなどの作業を行ってきました。

今回も、三条市からのボランティアを伴っての一時帰宅支援を計画しています。

年内最後の実施となりますので、年越しの前に自宅の片付けをされてはいかがでしょうか。

三条市から南相馬市までは約5時間の道のりで、ご自身での長時間の運転や現地での作業は大変厳しいものがありますので、今回の一時帰宅をぜひご検討ください。

一時帰宅に参加して・・・

1回目に参加した方のお一人に、ボランティア依頼をすすめると「もう、住まないから、家は手をつけない」とおっしゃいました。「外周りだけでも」と言うと、やっとボランティアを依頼されました。

当日、大勢のボランティアの力を借りて、家屋内部の片付けも進んだことで、気持ちも前进了ようです。現在は、古い方の家は壊すようですが、新しい方の家で暮らす準備を進めているようです。

2回目に参加した方の中にも、ボランティア依頼をされない方がいました。

「まずは、自分で」と思っていたことでしょう。しかし、ボランティアの活躍の話を聞いたり、限られた時間での作業を考えると、さらに、改めて自宅の荒んだ現状を見て、「次回はお願いします」とおっしゃっていました。

次ページへ続きます



一時帰宅・行程(予定)

日時 **11月30日** 土

午前3時40分 三条市総合福祉センター集合
午前4時 // 出発

午前9時頃 南相馬市ボランティア活動センター到着

自宅まで送迎
(自宅滞在時間 約7時間)

午後5時 南相馬市ボランティア活動センター出発

午後10時 三条市総合福祉センター到着

申し込み

交流ルーム「ひばり」にお申し込みください。
その際、下記項目についてお尋ねします。

- ①参加者の名前・年齢
- ②現在お住まいの三条市の住所
- ③南相馬市の自宅の住所と世帯主
- ④連絡先電話番号
- ⑤ボランティアが必要か不要か
- ⑥必要な場合は、**依頼したい作業内容**
 - ・家財の運び出し
 - ・家電の運び出し
 - ・室内の清掃
 - ・草刈り
 - ・木の伐採
 - ・その他

**参加者数を早急に把握したいので
申込締切を11月11日(月)正午とします。
交流ルーム「ひばり」 TEL 0256-33-8650**

10月・11月の「ひばり」

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
★版画教室はボランティアの金子さんのご厚意で行っています。第2・4水曜日午前10時～正午当日参加も歓迎です。お待ちしております。				10月31日	11月1日	2日
				ひばり休み 浜通り配布		
3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日
	ひばり休み	ひばり休み		ひばり休み 浜通り配布		
10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日
	一時帰宅 申込締切	ひばり休み	版画教室 午前10時～	ひばり休み 浜通り配布		

問い合わせ

交流ルーム ひばり(総合福祉センター内)

TEL 0256-33-8650

E-mail hibari_sanjo_nyh@yahoo.co.jp

[開館時間] 9:30～15:00 [休館日] 火曜日・木曜日

被災自治体 問い合わせ先一覧

市町村名	電話番号	以下の町は役場機能が移転しています。
南相馬市	0244-24-5232	浪江町:平石高田第二工業団地内 (二本松市北トロミ573番地)
浪江町	0243-62-0123	双葉町:双葉町役場いわき事務所 (いわき市東田町2-19-4)
双葉町	0246-84-5200	大熊町:会津若松市役所追手町第二庁舎内 (会津若松市追手町2番41号)
大熊町	0120-26-3844	富岡町:郡山市大槻町西ノ宮48-5
富岡町	0120-33-6466	
川内村	0240-38-2111	
いわき市	0246-25-0500	
郡山市	024-924-2491	

三条市に避難している 世帯数(2013.10.30現在)

市町村名	世帯数
南相馬市小高区	37
南相馬市原町区	5
南相馬市鹿島区	1
浪江町	8
双葉町	4
大熊町	1
富岡町	2
川内村	1
いわき市	1
郡山市	6
合計	66

発行/三条市総務部政策推進課 三条市旭町二丁目3番1号
Tel 0256-34-5511